

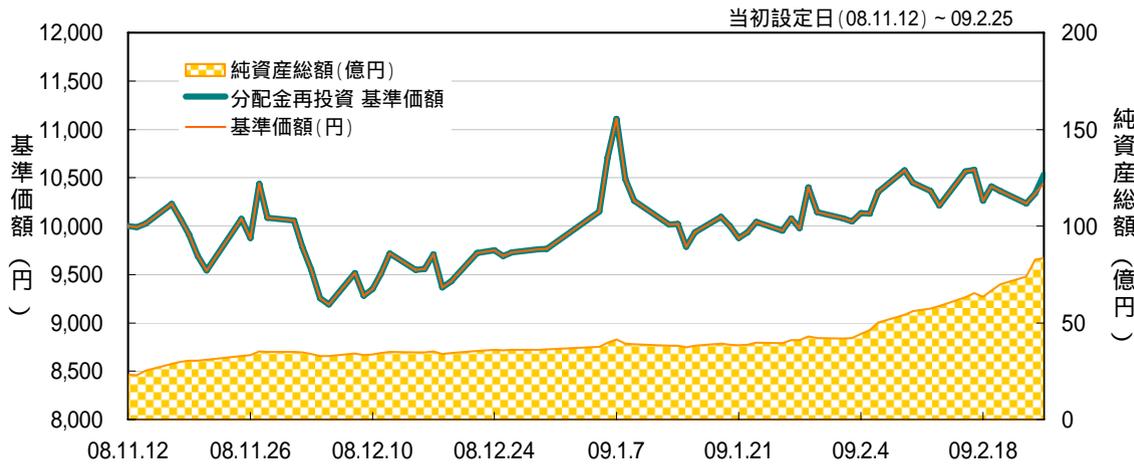
ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(毎月分配型) 第3期分配金は90円(1万口当り、税引前)

大和証券投資信託委託株式会社

平素は、『ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(毎月分配型)』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは、2月25日に第3期計算期末を迎え、当ファンドとして初めての収益分配金を、1万口当り 90円(税引前)といたしましたことをご報告申し上げます。

分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づき委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額が変更されたり、あるいは分配金が支払われない場合もあります。

設定来の基準価額と純資産総額の推移



2月の分配金
(1万口当り、税引前)

90円

第3期
(2009.2.25)
基準価額
10,444円
純資産総額
83億円

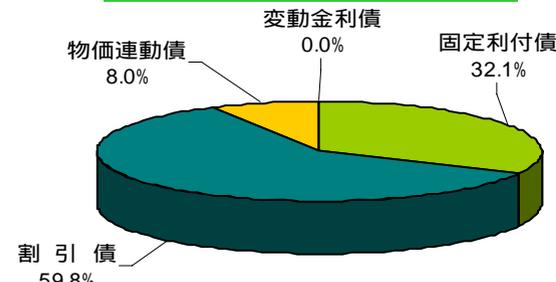
第3期から分配を開始しています。

「分配金再投資 基準価額」とは、収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額です。
基準価額の計算において信託報酬(純資産総額に対して年率1.407%(税込))は控除されています。
上図は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ポートフォリオの状況

(2009年1月30日現在)

種類別構成比



構成比率の合計は、債券ポートフォリオに対する比率です。
また四捨五入の関係により、100.0%にならないことがあります。

ポートフォリオの特性

平均最終利回り	11.74	(%)
平均残存年数	1.98	(年)
平均格付け	BBB+	
組入銘柄数	17	(銘柄)

利回り、残存年数は、債券ポートフォリオにおける加重平均です。
平均格付けは、個別銘柄の格付けをブルームバーグ方式により数値化し、各銘柄のウエイトで加重平均して算出しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

収益分配方針

分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。

原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。

よくあるご質問(Q & A集)

Q1. 分配金を90円とした理由はなんですか？

第1期から第3期までの各期に得られたインカム水準()は、直近のブラジル・リアル建て債券の金利低下や各期の計算期間の違いなどにより異なりますが、いずれの期も90円を超える水準でした。当ファンドにおいて分配金は、基本的にポートフォリオの利回り・基準価額・収益分配可能額の水準などを総合的に勘案して決定いたしますが、第3期の分配金につきましては、このインカム水準を重視して決定いたしました。

経費控除後の期中の配当等収益と収益調整金勘定に計上された期中の配当等収益に相当する額の合計額の水準をいうものとします。

* 過去の実績についてのものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

Q2. 90円の分配金は、今後も続きますか？

Q1で述べましたように、90円の分配金は、第1期から第3期までの運用実績では、ファンドのインカム水準とおおむね見合った水準となっております。ただし、円とブラジル・リアルの為替レートの変化(リアル高がプラス要因、円高がマイナス要因)、基準価額の水準、ポートフォリオの利回り水準、ブラジル債券の組入比率の変化などにより、インカム水準やファンドの運用実績は大きく変動する場合があります。分配金額は、これらの要因を総合的に勘案して決定いたしますので、今後の分配金の水準をあらかじめ申し上げることはできません。

* 分配金額、およびインカム水準の数値は、すべて1万口当りになります。

2

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00 ~ 17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

Q3. ブラジルの金利動向とその運用や分配金への影響を教えてください。

ブラジル中央銀行は1月の金融政策決定会合(Copom)において、2008年4月から4回の利上げで13.75%となっていた政策金利を1.0%引き下げ、12.75%としました。1.0%という引き下げ幅は市場予想を上回るものでしたが、この背景にはブラジル中央銀行のインフレ抑制に対する自信と、ブラジル経済減速に対する危機感があると考えられます。具体的には、2009年1月の消費者物価指数は前年同月比5.8%とインフレターゲットの上限である6.5%を下回る水準で推移している一方、2008年12月の鉱工業生産指数は前年同月比マイナス14.5%、また2008年12月の小売売上高は前年同月比3.9%となり、伸びが鈍化する傾向となっています。世界的な金融緩和傾向が続いている中、ブラジルの利下げサイクルは始まったばかりと考えられますが、ブラジルの金融緩和余地は大きいものがあり、ブラジル経済にとって金融緩和からより大きな景気浮揚効果が得られることが期待されます。

今後、ブラジル中央銀行がさらに金融緩和策に動いた場合、一般的には債券利回りが低下し、逆に債券価格は上昇することが考えられます。ポートフォリオにおける保有債券の利回りが低下すれば、ファンドの分配金の決定要素の1つであるインカム収益の減少要因となりますが、他方で、保有債券の価格が上昇すれば基準価額や収益分配可能額の上昇要因となります。(加えて、円とブラジル・レアルの為替レートの変化(レアル高がプラス要因、円高がマイナス要因)も基準価額や収益分配可能額に大きな影響を与えます。)

ブラジル債券の利回りは低下したとはいえ依然二桁台にあり、高金利のブラジル債券の投資魅力は変わらないと考えています。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金・保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00 ~ 17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・ブラジル・レアル債オープン(毎月分配型)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

主として、マザーファンドの受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。マザーファンドにおけるブラジル・レアル建債券への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。マザーファンドにおける外貨建資産の運用にあたっては、イタウ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。ダイワ・ブラジル・レアル債オープン(年2回決算型)との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。

ダイワ・ブラジル・レアル債オープン(年2回決算型)については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドにかかるリスクについて

「公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

「基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。 公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスク、新興国債券市場への投資リスクなど) 外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスク、新興国市場のリスクなど) その他(解約申込みに伴うリスクや短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

申込手数料

当ファンドの申込手数料の料率の上限は、3.15%(税抜3%)です。

「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。

(スイッチング(乗換え)によるお買付時の申込手数料を徴収している販売会社はありません。)

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

換金(解約)手数料

換金(解約)手数料はありません。

信託財産留保額

信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.407%(税抜1.34%)の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。

その他の費用

信託財産に関する租税(ブラジル市場における金融取引税を含みます。)、監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

マザーファンドを通じたブラジル国内債券投資については、非居住者に対して金融取引税が課されます。なお、現在の税率は0%となっています。

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

日本証券業協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

加入協会

社団法人 投資信託協会

社団法人 金融先物取引業協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>